

風の輪

整った地域生活支援体制

水仙の家でショートステイ始まる

今年の6月より、当法人の水仙の家（高齢者デイサービスセンター）で、やっとの思いでおとしよりのショートステイが公的に助成を受けて実施できることになった。

水仙の家の発足は平成7年（1995年）であるので、

丁度10年前である。法人は建物の建設に当たって高齢者の在宅支援のためには、デイサービスだけでなくホームヘルパーの派遣とショートステイ

事業が伴わなければならないと考えていた。この三点がセ

ビス支援センターとしての役割が真に発揮できるものとして、行政と接触してきた。

公的な助成に 10年の歳月が

しかしながら、当時の行政当局は、ヘルパーの派遣事業は区の全域センターで集中的に実施する方針であり、ショートステイは特養ホームや老

健施設のみの事業として考えて、中学校区単位のデイサービスセンターで行うなどとは全く認識していなかった。

やむなく私どもは、将来必ず必要になることを確信していたので、ショートステイのための増築が可能な設計で、建物を建てたのであった。

整備は一段落 内容の充実へ

この10年の間に、高齢者福祉施策は激変してきた。介護保険制度になり、各デイサービスセンターでヘルパーの派遣事業も始まった。そして、この度の「夜間ケアモデル事

そのような計画をもって、日常的に利用者のショートステイのニーズがあるので、3年前に法人独自で施設の近くの民家を買収し、小規模ながらショートステイ施設「水仙の郷」を開設した。

高齢者が入院や、ショートステイを利用した時、多くの人が状態を悪くする。大規模であったり、地元から離れていたり、慣れない環境で過ごす不安が、確実に精神状態を悪くするのだろう。したがって、日常的に通所しているデイサービスセンターで、よく知ったスタッフのもと、ショートステイすることが望ましいのは当然である。

業」、即ちショートステイの開始である。

高齢者の方たちの地域生活を支援する体制が、これで一応整ったものといえよう。後は内容の問題であるが、まずは喜ばしいものと受けとめた

リニューアルオープン Café Fu〜



営業時間 10:00~19:00
営業日 月~土
住所 西淀川区姫島6-3-2
Tel 06 (6477) 1089

社会福祉法人 水仙福祉会
理事長 松村 寛